

## 中部圏長期ビジョン検討会の設立趣意

中部圏の持続的な発展のためには、地域づくりの方向性について、産学官が共有し、連携していくことが重要である。

中部圏では、2050年を見据えた地域づくりのあり方や将来像などについて平成26年11月に「第3次まんなかビジョン基本理念」がとりまとめられ、各分野で取り組みが進められている。

一方、人口減少・少子高齢化の更なる進行や自然災害の激甚化・頻発化、デジタル分野をはじめとした技術革新の進展等に加え、新型コロナウイルス感染症の発生・拡大など、あらたな状況の変化が生じている。

このため、中部圏長期ビジョン検討会は、「第3次まんなかビジョン基本理念」を踏まえつつ、中部圏を取り巻く現状や変化を分析し、中長期的・広域的な視点に立って、今後の中部圏の地域づくりのあり方や将来像について提言いただくために設置するものである。